
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第2週
(1月7日～1月13日)

* 2008年1月16日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

2008年1月17日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 患者報告数 2008年2週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		51週	52週	1週	2週	年累計	2週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	99	63	22	70	92	271	349
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三類	コレラ		1				1	1
	細菌性赤痢	2	1		3	3	10	15
	腸管出血性大腸菌感染症	2	2		1	1	15	19
	腸チフス				1	1	1	1
	パラチフス				1	1	1	1
四類	E型肝炎						1	1
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		1	5	6
	エキノコックス症							
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱		1					
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1	2	1	1	2	12	17
	デング熱				1	1	1	3
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
ボツリヌス症								
マラリア	1		1		1	1	1	
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症				1	1	8	13	
レプトスピラ症		1						
ロッキー山紅斑熱								

分類	疾病名	東京都分(報告週)				全国分(診断週)		
		51週	52週	1週	2週	年累計	2週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢		4		4	4	3	4
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1		1	1	6
	急性脳炎 **		1					
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1				2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				2	2	1	2
	後天性免疫不全症候群	14	5	1	12	13	10	13
	ジアルジア症	1	1				2	2
	髄膜炎菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	4		2	2	5	8
	破傷風				1	1	1	2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							
	風しん #						2	2
麻しん #			3	7	10	90	145	
指定	インフルエンザ (H5N1)							

2008/1/16集計

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2008年1週より全数把握対象疾患に変更

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 70件 肺結核44件、その他26件で、推定感染地は国内52件、不明18件であった。年齢は5歳未満2件、10歳代3件、20歳代6件、30歳代7件、40歳代12件、50歳代14件、60歳代6件、70歳代12件、80歳代7件、90歳代1件であった。70歳代1件の死亡が報告されている。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 3件 ソンネ、ボイド、フレキシネル各1件で、推定感染地はいずれもインド、推定感染経路は飲食物による経口感染2件、不明1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 有症者で、血清型・毒素型はO157(VT2)、年齢は10歳代であった。

腸チフス 1件 推定感染地はインドで、飲食物による経口感染が疑われている。

パラチフス 1件 推定感染地はバングラデシュで、飲食物による経口感染が疑われている。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 推定感染地は都内島しょ地域で、畑作業との関連が疑われている。

デング熱 1件 推定感染地はベトナムであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型の70歳代男性で、感染地、感染経路は不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 すべて腸管アメーバ症で、推定感染地は国内3件、中国1件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、不明3件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 A群1件、G群1件で、いずれも創傷感染が疑われている。

後天性免疫不全症候群 12件 無症候キャリア9件、AIDS 2件、その他1件であった。推定感染地は国内10件、不明2件で、推定感染経路は性的接触10件(同性間6件、異性間2件、両性間2件)、不明2件であった。

梅毒 2件 晩期顕症梅毒1件、無症候梅毒1件で、推定感染経路は異性間性的接触1件、不明1件であった。

破傷風 1件 50歳代で、創傷感染が疑われている。

麻しん 7件 麻しん(検査診断例)2件、麻しん(臨床診断例)5件で、年齢は1歳未満1件、10歳代5件、20歳代1件、麻しん含有ワクチン接種歴は無し4件、1回2件、不明1件であった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数 2008年2週

定点種別	疾病名	2007年		2008年		
		51週	52週	1週	2週	(定点当たり)
小児科	RSウイルス感染症	126	83	17	44	0.30
	咽頭結膜熱	47	39	11	37	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	337	191	34	167	1.13
	感染性胃腸炎	3,148	2,051	447	1,689	11.41
	水痘	245	271	152	327	2.21
	手足口病	29	26	1	14	0.09
	伝染性紅斑	34	25	14	44	0.30
	突発性発しん	71	64	18	79	0.53
	百日咳	7	2	0	1	0.01
	ヘルパンギーナ	10	2	1	4	0.03
	流行性耳下腺炎	39	33	7	52	0.35
	不明発しん症*	9	7	1	6	0.04
	MCLS(川崎病)*	2	1	0	6	0.04
インフルエンザ	インフルエンザ	2,536	2,220	567	1,529	5.35
眼科	急性出血性結膜炎	1	2	0	0	0.00
	流行性角結膜炎	27	17	7	22	0.56
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.00
	無菌性髄膜炎	0	0	1	1	0.04
	マイコプラズマ肺炎	12	5	3	3	0.13
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	0	0	0.00
2007/1/16集計						

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更

* 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都独自疾患

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。流行のピークは過ぎた可能性が高いが、1999年以降の同時期と比較して最も多く、今後の推移に注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。前々週(2007年52週)のレベルには達していないが、今後さらに増加する可能性があり、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・**感染性胃腸炎**:患者数が急増しました。

中野保健所管内定点医療機関

- ・**流行性角結膜炎**:昨年末の第50週頃から多発。いずれも初診もしくは再初診の患者で相互の接触は否定的。全例アデノウイルス抗原検査陽性の確定患者。

板橋区保健所管内定点医療機関

- ・第1週に報告した感染性腸炎患者から病原性大腸菌O74、O18、O1が検出された。

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・**感染性胃腸炎**:小児より成人に多いようです。

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2008年2週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	15			18	7	1		2		
～11か月	13	3	2	86	23	1		28		
1歳	9	10	4	232	68	3	3	42	1	3
2歳	1	7	18	124	66	1	1	6		
3歳	1	2	10	121	48	2	6	1		1
4歳		1	24	101	50	1	2			
5歳			23	101	23	1	11			
6歳		2	11	91	14		7			
7歳	1	3	16	61	7	1	3			
8歳		1	18	66	7	2	3			
9歳		2	11	61	6	1	4			
10～14歳	1	4	15	179	6		2			
15～19歳				60						
20～29歳	3	2	15	388	2		2			
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	44	37	167	1689	327	14	44	79	1	4
先週比	27	26	133	1244	175	13	30	61	1	3

注:小児科定点把握対象疾病の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		2	1	6		
～11か月			1	17		
1歳	2	2	4	76		
2歳	2	2		58		1
3歳	11			79		
4歳	11			90		
5歳	11			73		1
6歳	4			87		
7歳	4			58		
8歳	1			60		
9歳	2			38		
10～14歳	3			136		1
15～19歳				64		
20～29歳	1			223		3
30～39歳				236		7
40～49歳				140		1
50～59歳				46		3
60～69歳				27		2
70～79歳				9		3
80歳以上				6		
合計	52	6	6	1529		22
先週比	45	5	6	962		15

注:小児科定点把握対象疾病の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

五類全数把握対象疾患

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		2
15～19歳		3
20～29歳		1
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		7

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2008年2週

	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				4						
中央区			4	10			1	2		
みなと	7	3	6	110	18			2		
新宿区	2	2	10	43	6					
文京			2	28	13			2		
台東		1	3	50	1	1		3		
墨田区	3		3	23	5			1		
江東区	1		8	80	10	1		4		1
品川区			7	91	6	1	1	2		
目黒区	1	1	3	19	3			3		
大田区		1	5	143	18	1	1	8		
世田谷	3	3		56	9		1			
渋谷区		3	1	47	1			2		
中野区	1		6	89	13					
杉並			1	54	4					
池袋			1	15	1					
北区		1	2	38	15		2	3		1
荒川区		1	2	24	4		1	3		1
板橋区			1	31	5		3	1	1	
練馬区		1	7	42	8	1	2	3		
足立	1	1	3	58	18	1	5	1		
葛飾区			2	45	32			7		
江戸川	5	8	11	80	15	2	1	2		1
八王子市	7	2	7	84	25	2	5	5		
西多摩			2	43	13	1		4		
南多摩	4	1	12	48	22		3	4		
町田			41	126	30		8	7		
多摩立川				43	6					
多摩府中	1		2	52	9	2	7	1		
多摩小平	8	8	15	110	17	1	3	9		
島しょ				3						

東京都合計	44	37	167	1,689	327	14	44	79	1	4
定点当り報告数	0.30	0.25	1.13	11.41	2.21	0.09	0.30	0.53	0.01	0.03

五類全数把握対象疾患

	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		1	1	5		
中央区				12		
みなと				45		
新宿区				47		4
文京	2			25		2
台東				11		
墨田区				37		
江東区				56		
品川区	1			40		
目黒区	4	1		11		1
大田区	1	1		61		1
世田谷	3			97		
渋谷区				25		
中野区	1		1	35		4
杉並				35		
池袋				40		
北区	2			40		
荒川区	11			20		1
板橋区				41		
練馬区	8			70		
足立	4			55		1
葛飾区	1	1		42		
江戸川	4		1	105		2
八王子市	2	1	1	105		3
西多摩	3			74		
南多摩	2			51		
町田	1	1	1	60		
多摩立川				70		
多摩府中	2			105		
多摩小平			1	97		3
島しょ				12		

東京都合計	52	6	6	1,529	-	22
定点当り報告数	0.35	0.04	0.04	5.35	-	0.56

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		1
文京		
台東		
墨田区		1
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		1
荒川区		
板橋区		1
練馬区		
足立		1
葛飾区		1
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		1
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	-	7
-------	---	---

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2008年2週

	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				1.00						
中央区			1.33	3.33			0.33	0.67		
みなと	1.17	0.50	1.00	18.33	3.00			0.33		
新宿区	0.33	0.33	1.67	7.17	1.00					
文京			0.67	9.33	4.33			0.67		
台東		0.33	1.00	16.67	0.33	0.33		1.00		
墨田区	1.00		1.00	7.67	1.67			0.33		
江東区	0.25		2.00	20.00	2.50	0.25		1.00		0.25
品川区			1.17	15.17	1.00	0.17	0.17	0.33		
目黒区	0.33	0.33	1.00	6.33	1.00			1.00		
大田区		0.11	0.56	15.89	2.00	0.11	0.11	0.89		
世田谷	0.50	0.50		9.33	1.50		0.17			
渋谷区		0.75	0.25	11.75	0.25			0.50		
中野区	0.17		1.00	14.83	2.17					
杉並			0.17	9.00	0.67					
池袋			0.20	3.00	0.20					
北区		0.25	0.50	9.50	3.75		0.50	0.75		0.25
荒川区		0.50	1.00	12.00	2.00		0.50	1.50		0.50
板橋区			0.17	5.17	0.83		0.50	0.17	0.17	
練馬区		0.20	1.40	8.40	1.60	0.20	0.40	0.60		
足立	0.20	0.20	0.60	11.60	3.60	0.20	1.00	0.20		
葛飾区			0.50	11.25	8.00			1.75		
江戸川	1.00	1.60	2.20	16.00	3.00	0.40	0.20	0.40		0.20
八王子市	1.75	0.50	1.75	21.00	6.25	0.50	1.25	1.25		
西多摩			0.40	8.60	2.60	0.20		0.80		
南多摩	1.00	0.25	3.00	12.00	5.50		0.75	1.00		
町田			10.25	31.50	7.50		2.00	1.75		
多摩立川				7.17	1.00					
多摩府中	0.10		0.20	5.20	0.90	0.20	0.70	0.10		
多摩小平	1.33	1.33	2.50	18.33	2.83	0.17	0.50	1.50		
島しょ				3.00						

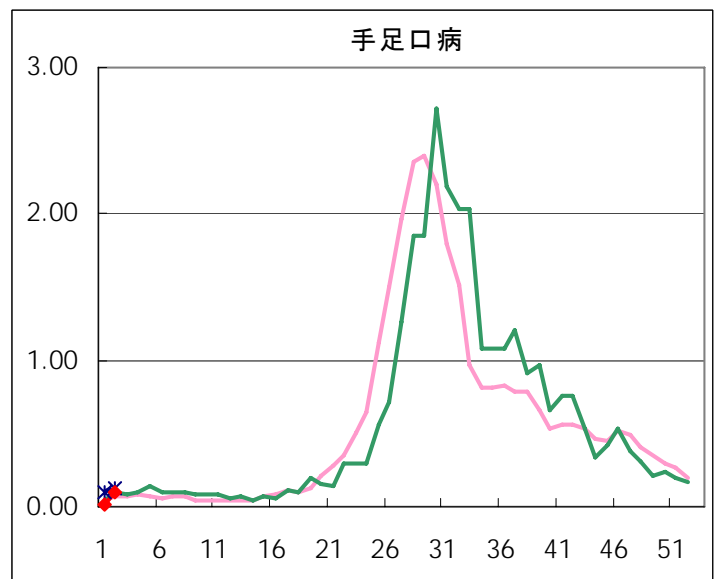
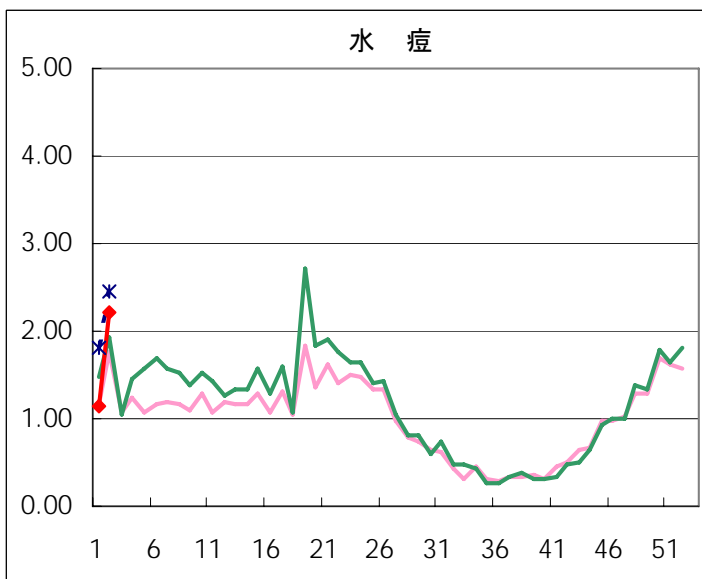
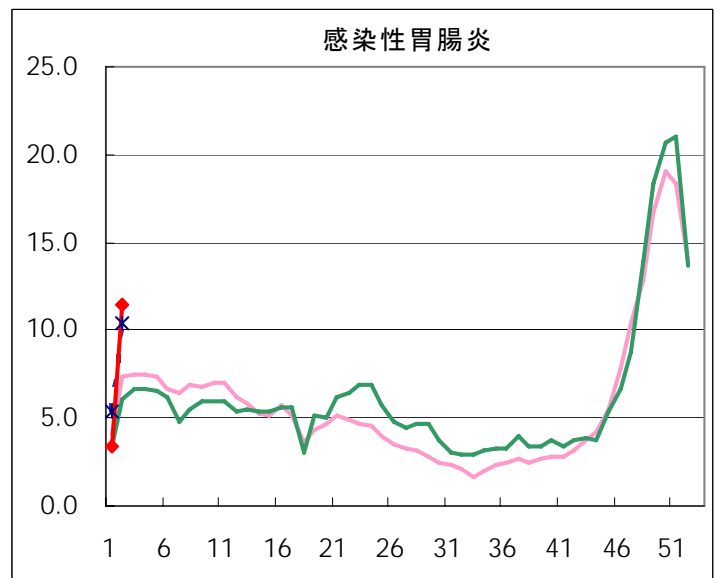
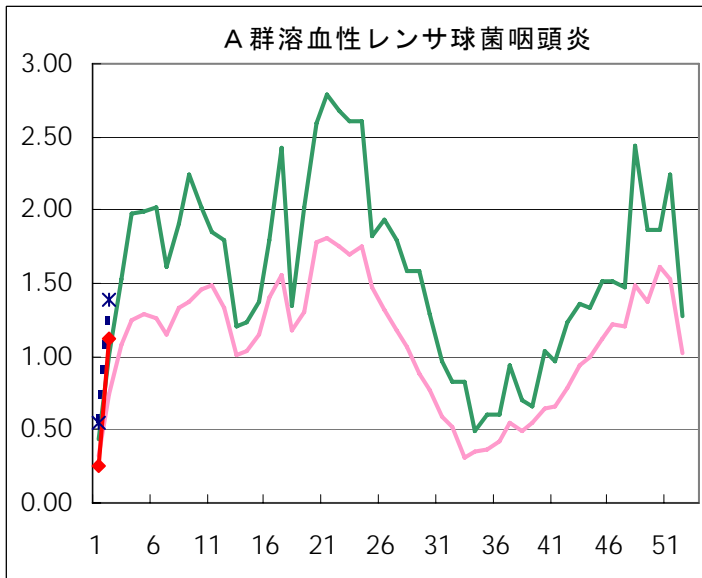
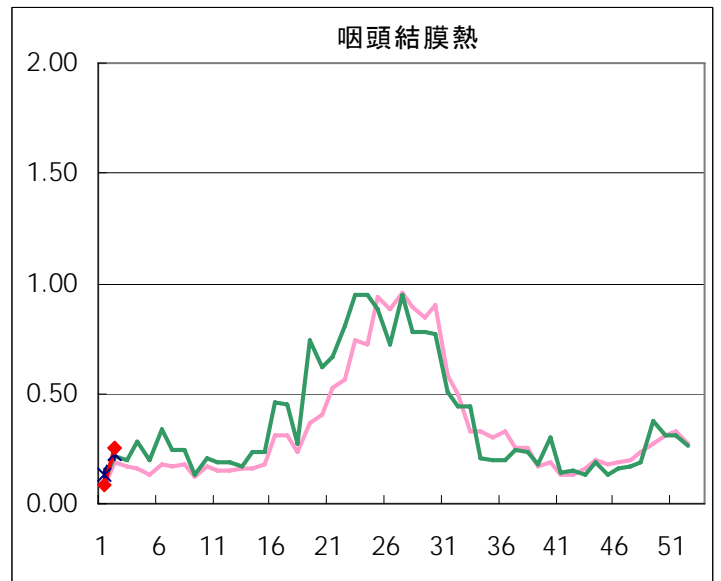
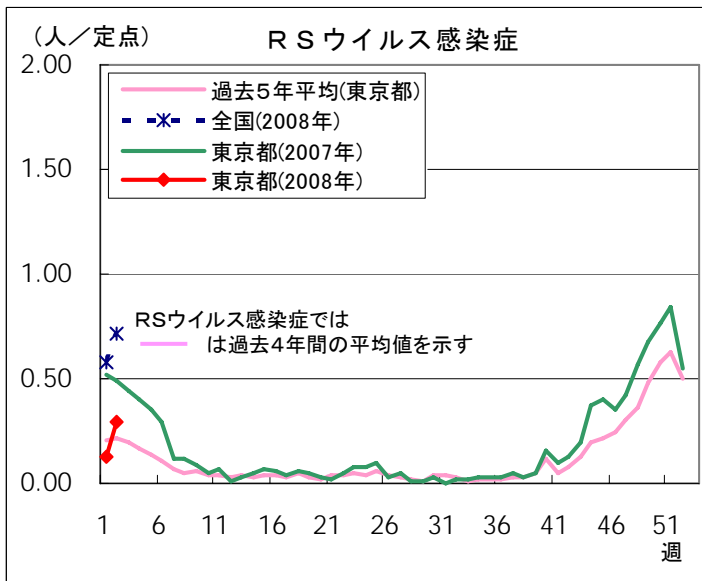
東京都合計	44	37	167	1,689	327	14	44	79	1	4
定点当り報告数	0.30	0.25	1.13	11.41	2.21	0.09	0.30	0.53	0.01	0.03

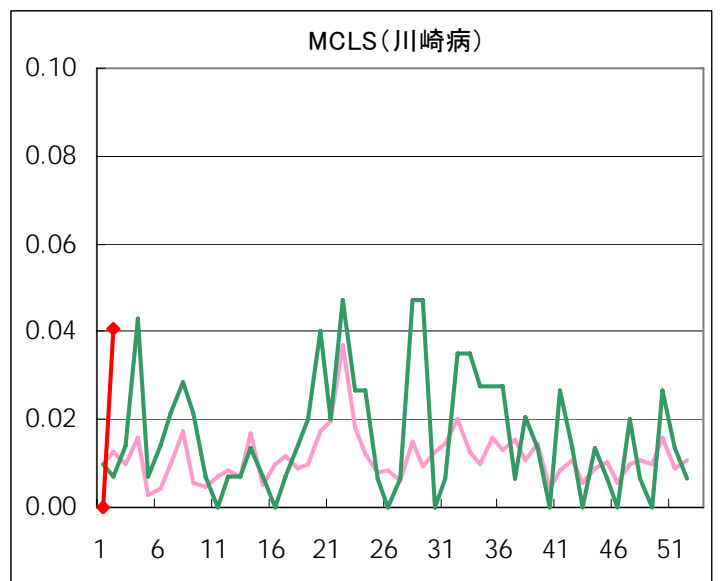
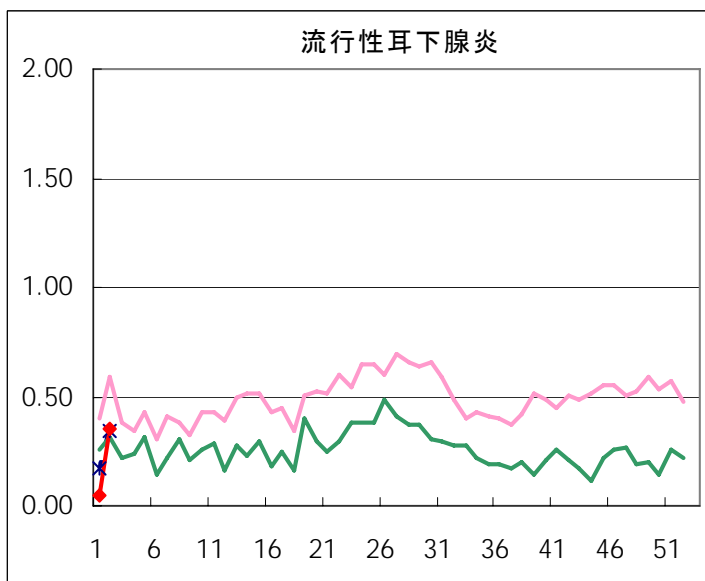
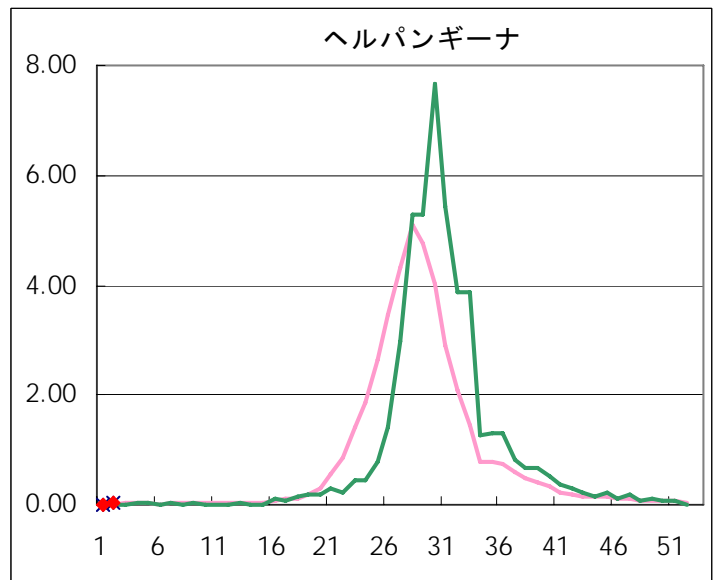
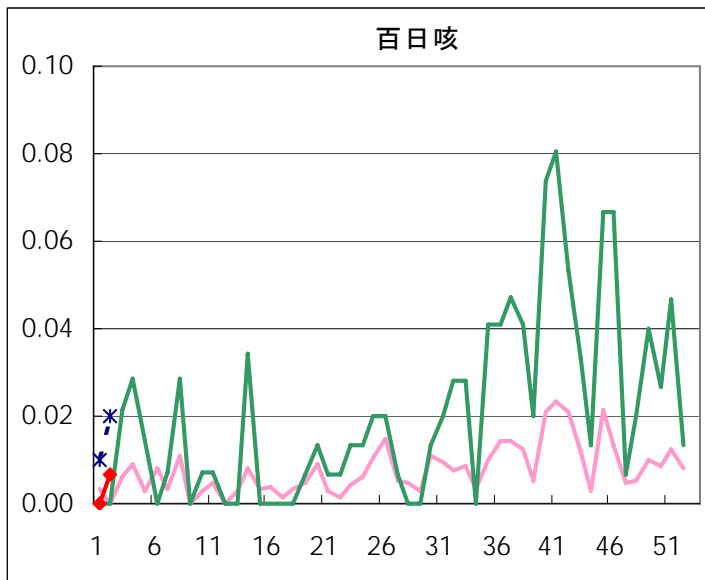
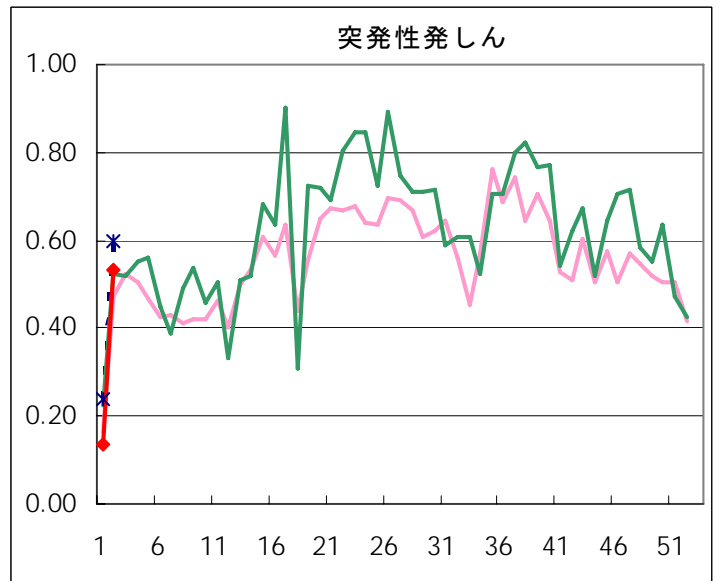
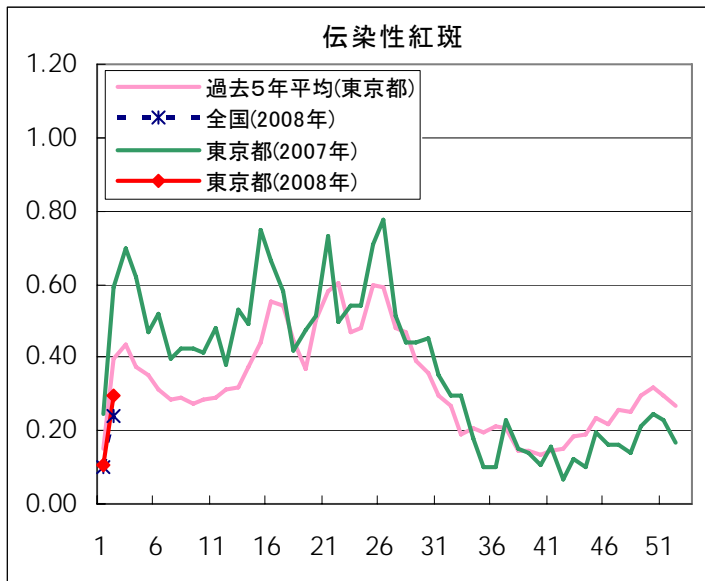
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎
千代田		0.25	0.25	1.00		
中央区				3.00		
みなと				5.63		
新宿区				5.22		2.00
文京	0.67			5.00		2.00
台東				2.20		
墨田区				6.17		
江東区				6.22		
品川区	0.17			4.00		
目黒区	1.33	0.33		1.83		1.00
大田区	0.11	0.11		3.81		0.50
世田谷	0.50			6.93		
渋谷区				4.17		
中野区	0.17		0.17	3.89		4.00
杉並				2.92		
池袋				5.00		
北区	0.50			5.00		
荒川区	5.50			5.00		1.00
板橋区				3.73		
練馬区	1.60			5.83		
足立	0.80			4.58		0.50
葛飾区	0.25	0.25		4.67		
江戸川	0.80		0.20	8.75		1.00
八王子市	0.50	0.25	0.25	10.50		1.50
西多摩	0.60			8.22		
南多摩	0.50			5.67		
町田	0.25	0.25	0.25	6.67		
多摩立川				5.83		
多摩府中	0.20			5.00		
多摩小平			0.17	6.93		1.50
島しょ				6.00		

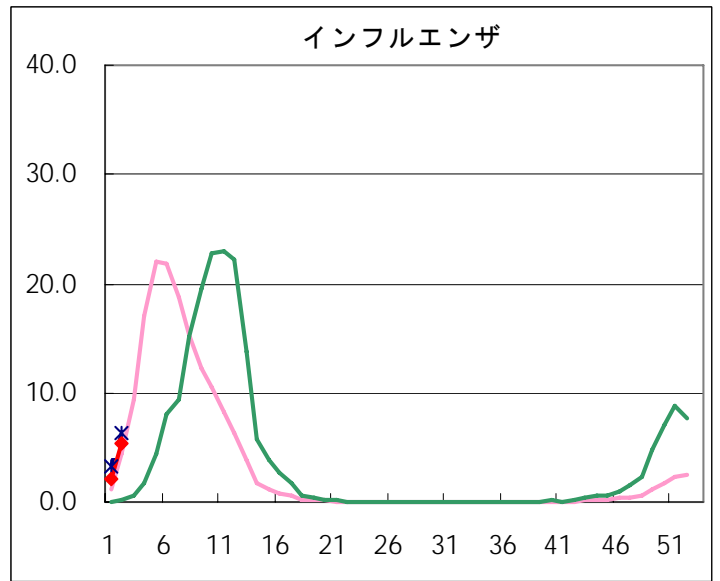
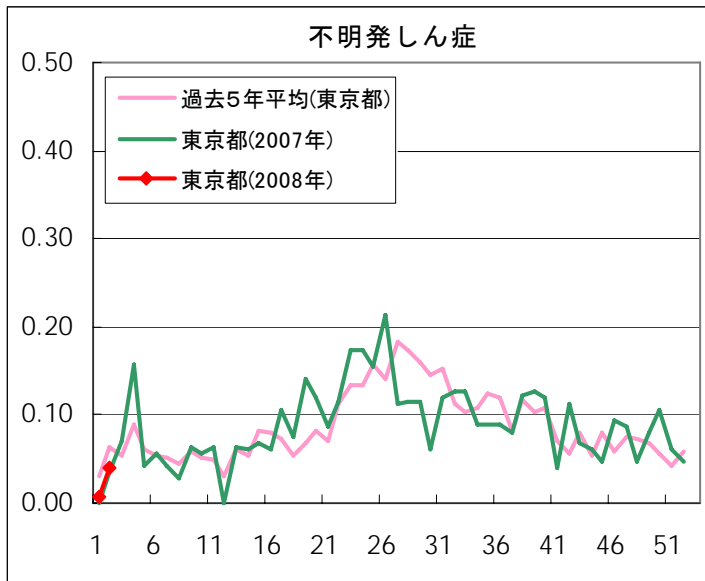
東京都合計	52	6	6	1,529	-	22
定点当り報告数	0.35	0.04	0.04	5.35	-	0.56

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2008年2週現在

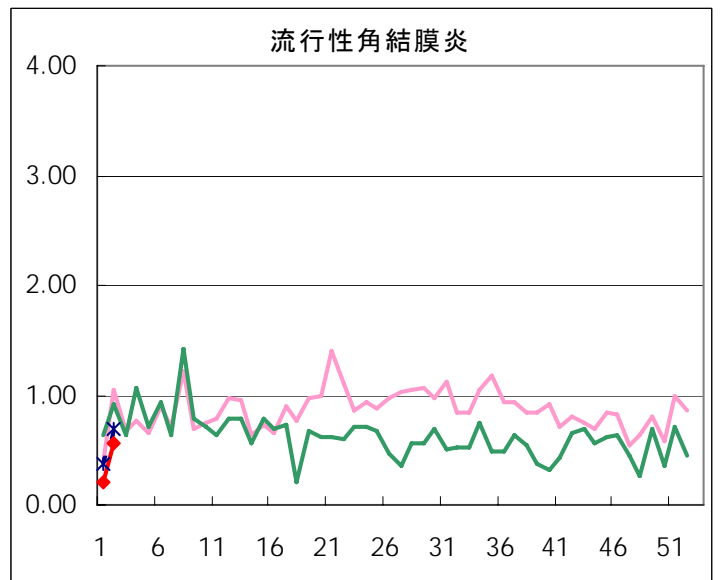
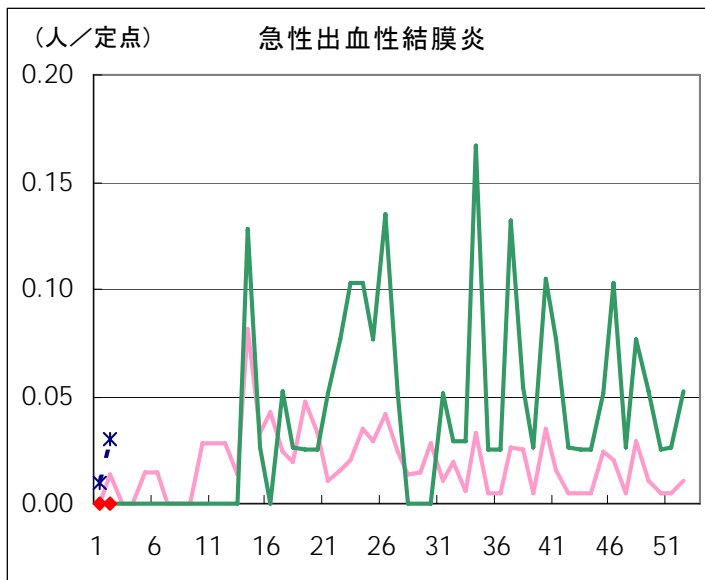
◆ 小児科・インフルエンザ定点



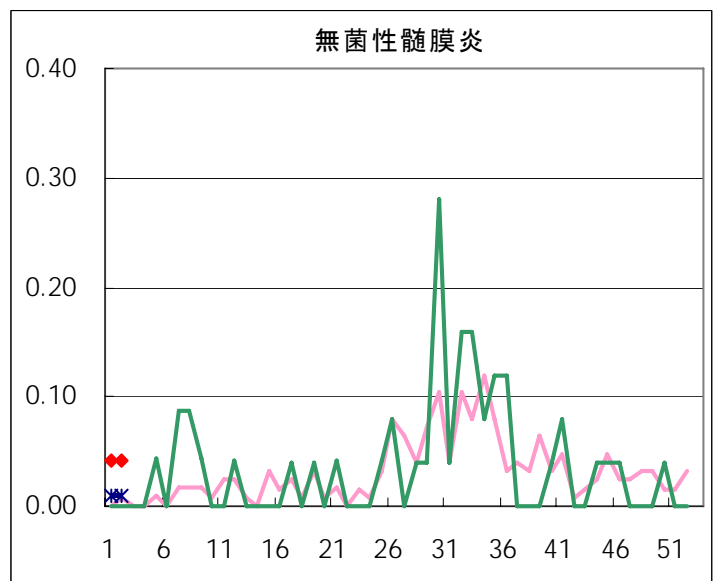
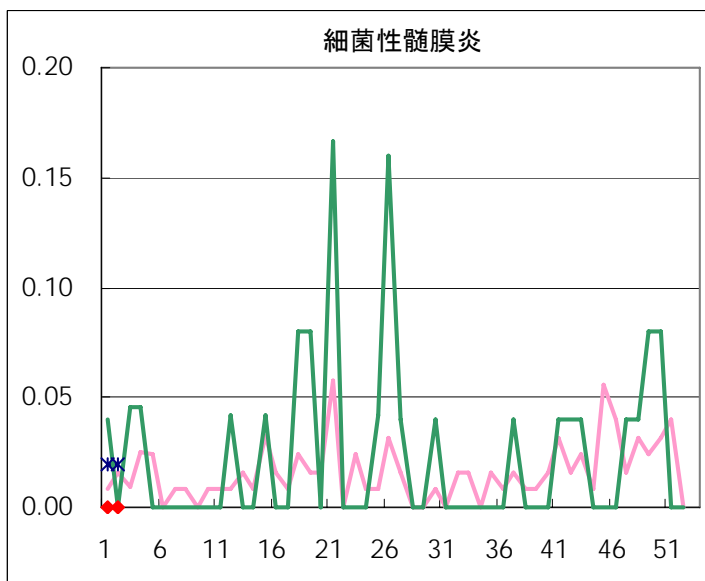


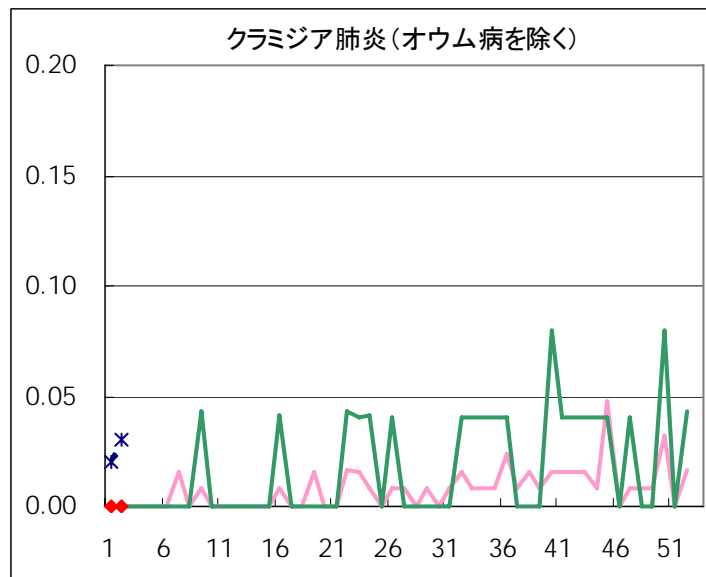
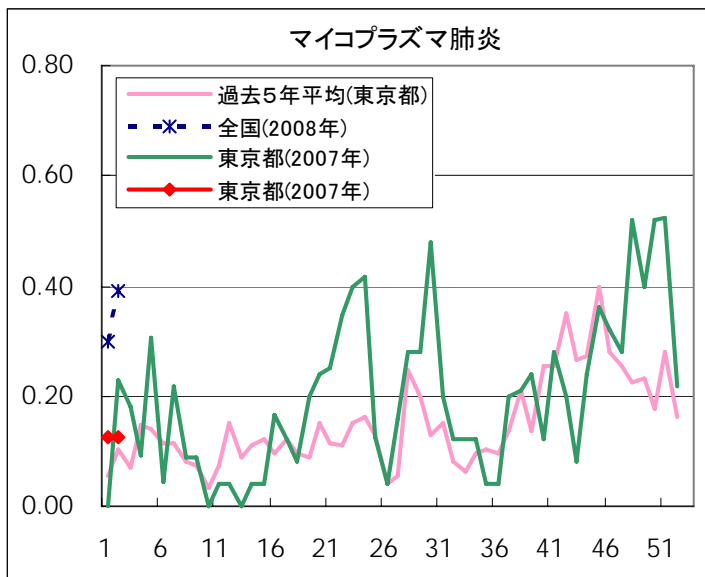


◆ 眼科定点



◆ 基幹定点





疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)			
定点種別	疾患	定点医療機関数	報告医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	290	286
眼科	急性出血性結膜炎	39	39
	流行性角結膜炎		
基幹	細菌性髄膜炎	25	24
	無菌性髄膜炎		
	マイコプラズマ肺炎		
	クラミジア肺炎		
小児科	成人麻しん	150	148
	上記を除く疾病		

定点医療機関からのコメント

◇インフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関から報告のあった患者に関するコメント
	A	B	
みなと	15	1	
	3		
墨田区	6	1	
品川区	15	2	
	2		
目黒区	2		
	3		
大田区	7		
	2		
	5		
	3		
	1		
	2		
	3		
	5		
世田谷	2		
	5		
	3		
	1		
渋谷区	4		
中野区	4		
	6		
	10		
池袋			患者6名中5名はワクチン接種済でした。
	15		
北区	6		
	16		
	3		
	4		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関から報告のあった患者に関するコメント
	A	B	
足立	1		
	11		
西多摩	27		
	1		
	1		
多摩立川	3	1	B型は20歳代男性
	6		他にA型B型同時感染の者1名(6歳女兒)
	7		
多摩小平	7		患者12名、散発例と家族内感染例です。
	16		
	8		
	20		
	2		
多摩府中	16	1	B型1名は3歳女兒
島しょ	5		2家族に発生
八王子市	21	1	B型1名は3歳児
	17	4	
	16		
	8		
	5		
	20		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/12	RS肺炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	遺伝子
12/13	胃腸炎	3	糞便	ノロウイルス	
12/14	急性化膿性耳下腺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
12/20	ヘルペス脳炎	26	髄液	単純ヘルペスウイルス1型	
			咽頭拭い液	ライノウイルス	
12/20	胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
12/20	肺炎	3	咽頭拭い液	メタニューモウイルス	
12/21	インフルエンザ	46	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/21	インフルエンザ	27	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/21	感染性腸炎	24	ふん便	カンピロバクター・ジェジュニ	
12/22	インフルエンザ	42	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	遺伝子
12/22	インフルエンザ	63	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/24	インフルエンザ	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/25	インフルエンザ	47	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/26	インフルエンザ	20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/26	インフルエンザ	23	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/27	インフルエンザ	24	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/27	乳児下痢症	10M	糞便	ノロウイルス	
12/28	伝染性紅斑	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/28	腸炎	4	糞便	サポウイルス	
12/29	耳下腺腫脹	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
12/29	腸炎	2	糞便	ノロウイルス	
1/4	熱性けいれん 気管支炎	3	鼻汁	RSウイルス ライノウイルス	
1/4	EBウイルス感染症	1	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
1/4	発しん	6M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	

週別検査状況 2007年45週～2008年1週

検出病原体・抗体		2007年								合計
		45	46	47	48	49	50	51	52+1	
ウイルス	アデノ	4	3	2	19	16	20	10	1	75
	ライノ			1			5	1	3	10
	ポリオ									
	コクサッキーA群									
	コクサッキーB群									
	エコー									
	エンテロ71									
	その他のエンテロ	8	4	6	10	6	4	2		40
	単純ヘルペス				3	2			1	6
	水痘・帯状疱疹	1								1
	ヘルペス6/7		1		6	5	2	2	1	17
	EB				2	1		2	1	6
	サイトメガロ	1	1		1	2			1	6
	ムンプス		1		1			1		3
	麻疹									
	風疹									
	パルボB19			1						1
	RS	4	3	5	2	6	13	8	3	44
	ノロ	7	1	2	15	18	9	8	4	64
	ロタ	1	1							2
	インフルエンザAH1		2	6	3	10	5	22	8	56
インフルエンザAH3										
インフルエンザB					1				1	
デング										
その他のウイルス							1	2	3	
細菌	カンピロバクター									
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌									
	その他の腸管系病原菌									
	溶血性レンサ球菌									
	その他の細菌		1			1	1	1		4
その他の病原体										

臨床診断名別検査結果 2007年45週～2008年1週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	合 計
搬入検体数	108	37	69	96	30	1		6		1	3	6	8				113	
アデノ	9	19	15	19		1		1		1	2		1				7	75
ライノ	2	3	2	1													2	10
ポリオ																		
コクサッキーA群																		
コクサッキーB群																		
エコー																		
エンテロ71																		
その他のエンテロ		8	10	13	1					1		2	1				4	40
単純ヘルペス				1	3												2	6
水痘・帯状疱疹					1													1
ヘルペス6/7			2		1							1					13	17
EB													3				3	6
サイトメガロ			1	1													4	6
ムンプス													3					3
麻しん																		
風しん																		
パルボB19											1							1
RS	1	4	37	1													1	44
ノロ			1	60													3	64
ロタ				2														2
インフルエンザAH1	52	1	3															56
インフルエンザAH3																		
インフルエンザB	1																	1
デング																		
その他のウイルス			1	2														3
カンピロバクター																		
サルモネラ																		
腸管出血性大腸菌																		
その他の腸管系病原菌																		
溶血性レンサ球菌																		
その他の細菌	2		1								1							4
その他の病原体																		
備考																		